

# 国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

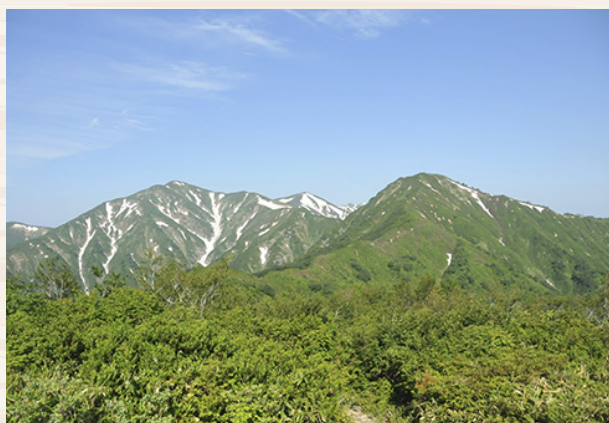
山形



山形県西村山郡朝日町

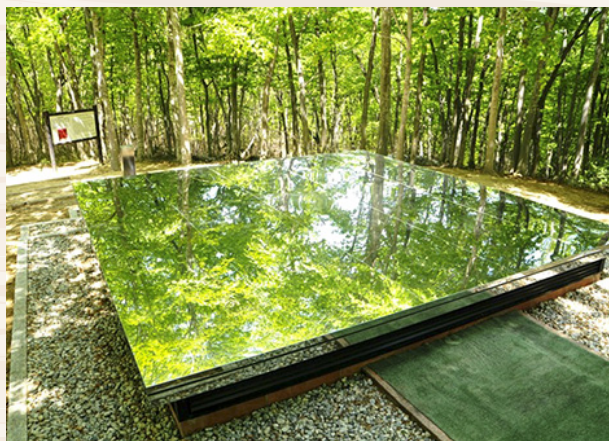
山形森林管理署

朝日町は、山形県の中央部に位置し、磐梯朝日国立公園の主峰・大朝日岳の東縁山麓地域にあります。最上川が町域の南北を約21kmにわたって蛇行北流し、国立公園をはじめとする原生林野が町土の73%ほどを占める、自然環境の豊かな町です。



大朝日岳

朝日町は、世界で唯一の空気を祭る「空気神社」のある町です。「空気神社」は、ブナ林の中にある5m四方のステンレス鏡板が、周囲を映しこむことによって空気を表現しています。本殿は、深さ3mの部分にあり、四季を表す4本の柱から成る鳥居に囲まれた地下空間です。本殿内では、1年を表す12個の素焼き瓶に、きれいな空気を祭っています。春の芽吹きから秋の紅葉が終わるまで、四季の移り変わりによってそれぞれの姿を楽しむことができます。



空気神社

町の特産物はりんごとワインであり、りんごは袋をかけずに栽培する「無袋ふじ」の栽培方法を日本で初めて確立しました。「無袋ふじ」は太陽の光を浴び、蜜が入った美味しいりんごです。ワインは、「良いぶどうがなければ、良いワインは生まれない」を合言葉に、高品質のぶどうの良さを最大限に生かしたワインづくりを行っており、毎年各種コンクールで賞を受賞するなど高評価をいただいています。



無袋ふじ

また、「つなぐ棚田遺産」に認定された「<sup>くぬぎだい</sup>榎平の棚田」に隣接する一本松公園では、町の花である「ヒメサユリ」が初夏に見頃を迎えます。この公園からは、扇形に広がる榎平の棚田の全容を眺めることができます。季節ごとに移り変わる水田の姿を楽しみつつ、大朝日岳などの山並みや眼下に広がる最上川など、美しい風景に出会えます。



榎平の棚田とヒメサユリ

お問合せ先：朝日町総合産業課 Tel:0237-67-2113

より詳しい  
市町村の魅力はこちらから→

